

各 都道府県
指定都市 障害保健福祉関係主管課長 殿
中核市

全国障害者総合福祉センター
(戸山サンライズ)
館長 吉田正則
(公印省略)

研修会の実施について

当センターの運営につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、このたび下記研修会の実施要領を定めましたのでお知らせいたします。

大変お手数をおかけし恐縮に存じますが、貴職管内市町村障害保健福祉主管課、指定障害福祉サービス事業者、指定障害者支援施設および指定相談支援事業者、また、今後指定が予定される機関、その他障害者福祉に携わる関係機関・団体に対しまして、積極的に研修会をご活用いただきますよう周知方宜しくお願いいたします。

なお、今回お送りする書類一式は、今年度回報にてご連絡いただきましたメールアドレスへPDFファイルにて送信いたします。ご担当者・メールアドレス等に変更があります場合は、kensyu@abox3.so-net.ne.jpまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。

記

○障害児・者とのコミュニケーション支援技術研修会【対面・集合型研修会】
令和7年10月4日(土)～5日(日)

○ICT支援者研修会【オンライン研修会】
令和7年10月25日(土)～26日(日)

※「実施要項」「カリキュラム」は当センターのホームページにも掲載しております。
<https://ww100006-hp.normanet.ne.jp/>

併せて当法人(公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会)主催「第47回総合リハビリテーション研究大会」の案内を同封します。日本障害者リハビリテーション協会のページからオンラインでお申込み可能ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

担当：事業部 委託事業課 養成研修係
TEL 03-3204-3611
FAX 03-3232-3621

令和7年度
障害児・者とのコミュニケーション支援技術研修会
【 対面・集合型研修会 】

実 施 要 項

1. 目的 支援者のコミュニケーションスキルを向上させ、支援の充実に図るとともに、あらゆる支援場面において利用者の意向に添った支援を実現していくことを目的とします。
2. 主催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
登録番号:T1011105004999
3. 開催場所 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
TEL 03(3204)3611（代） FAX 03(3232)3621
4. 対象者 各障害福祉サービス事業所の職員、その他障害者福祉に関わる方。特別支援学校、特別支援学級の教員。
5. 期間 令和7年10月4日（土）～10月5日（日）
6. 定員 70名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. 必要経費 **◎研修費・情報交換会費・昼食費は研修会初日(4日)受付の際にお支払いください。**
 - ①研修費 15,000円（内、消費税0円）
 - ②情報交換会費 3,000円（内、消費税0円）希望者のみ
※上記金額には、軽食・ソフトドリンク代を含みます。アルコール類は当日会場にて別途販売予定です。
 - ③宿泊費【1泊素泊まり・食事なし・希望者のみ】会場内に宿泊施設があります。
※宿泊費(希望者のみ)はチェックインの際に直接1Fフロントでお支払いください。
 - 1泊 7,000円（内、消費税0円）【個室・障害なし】
 - 1泊 5,500円（内、消費税0円）【個室・障害あり】（宿泊費は、宿泊をする日数分ご用意いただきます）
 - ④昼食費（弁当・お茶付） 2,400円（内、消費税0円）
※2日分まとめてお受けします。弁当の内容は変わります。（1日分のみは不可）
※当センターにはレストランはございません。近隣に飲食店やコンビニ等もありませんので、なるべく弁当をお申し込みください。
 - 全ての支払いは現金のみです。クレジットカード等は使用できません。
 - 全ての経費の消費税は、第二種社会福祉事業につき非課税です。
8. カリキュラム 別紙1参照
9. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンライン（宿泊も含む）でお申込みください。
※右記のQRコードからもお申込み可能です。



10. 宿泊申込
 - ・ 宿泊のお申し込みは本研修会の申込フォームからお申し込みください。
 - ・ 宿泊はご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。**宿泊の可否については、受講者決定通知にてお知らせします。**
 - ・ 宿泊日をご確認の上、変更がありましたらお早めにご連絡ください。
 - ・ 研修会前日（10月3日）から宿泊（前泊）を申し込まれた方で、前泊をキャンセルする場合はお早めにご連絡ください。

11. 申込締切 **令和7年9月5日（金） 必着**
※締切日以降も定員に達していない場合がありますので、ご連絡ください。

12. 受講決定 令和7年9月9日（火）頃、受講者決定通知を郵送します。
（受講申込者宛てに受講決定・受講不可を問わず通知いたします。）

13. キャンセル キャンセルは申請フォームから承ります。
※キャンセルの際は、当センターHPの令和7年度研修会のページにキャンセル申請フォーム（URL：<https://forms.gle/p6jM8WwFP1epLKs86>）を用意していますので、必要事項を入力の上送信してください。

14. 修了証書 全課程修了者には修了証書を授与します。
（欠席・遅刻・早退の著しい方には授与しない場合がありますのでご注意ください）

15. 合理的配慮 本研修会を申し込む際の事務手続き等において、配慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者・介助者等をご手配ください。研修会期間（研修会開始から終了まで）における情報保障（手話通訳、要約筆記、座席の確保等）の配慮が必要な方は、9月3日（水）までに申込フォームの合理的配慮の項に必要な配慮の内容をお書きください。研修会期間のみ参加者全体に係る情報保障に関する費用は当センターが負担します（手話通訳者等の依頼は当センターで行います）。研修会期間の移動等に伴う介助者については受講者側でご手配ください。本協会が定めた「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。

16. 注意事項
 - ・ 諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
 - ・ 講義のレコーディング（録画・録音）はご遠慮下さい。
 - ・ 本研修会のテキストは、研修初日の受付時にお渡しします。
 - ・ 途中退席、欠席の無いようお願いいたします。
 - ・ 研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁じます。

(別紙1)

令和7年度 障害児・者とのコミュニケーション支援技術研修会
日 程 表 (カリキュラム)

10月4日(土)

時 間	カリキュラム	講 師
8:50~9:20	受 付	
9:20~9:30	開 講 式・オリエンテーション	
9:30~10:30	コミュニケーションを考える際に大切なこと (評価も含めて)	杉浦 徹氏
10:30~10:40	休 憩(10分)	
10:40~12:40	発達障害のある人とのコミュニケーション (大切にしたいこと・実践編)	杉浦 徹氏
12:40~13:30	昼食タイム(50分)	
13:30~15:30	重度・重複障害のある人とのコミュニケーション (大切にしたいこと・実践編)	近藤 創氏
15:30~15:40	休 憩(10分)	
15:40~17:40	精神障害のある人とのコミュニケーション (大切にしたいこと・実践編)	三田 優子氏
18:00~	情報交換会	


10月5日(日)

時 間	カリキュラム	講 師
9:30~10:30	障害のとらえ方	青木 高光氏
10:30~10:40	休 憩(10分)	
10:40~12:40	知的障害のある人とのコミュニケーション (大切にしたいこと・実践編)	青木 高光氏
12:40~13:30	昼食タイム(50分)	
13:30~15:30	肢体不自由のある人とのコミュニケーション (大切にしたいこと・実践編)	谷本 式慶氏
15:30~15:40	閉 講 式	

※上記の予定カリキュラム・講義時間は都合により変更する場合があります。

令和7年度 障害児・者とのコミュニケーション支援技術研修会 講師一覧	
10月4日(土)	東北福祉大学 教育学部 教育学科 准教授 杉浦 徹(すぎうら とおる)氏
	香川県立高松支援学校 中学部 主事 近藤 創(こんどう はじめ)氏
	大阪公立大学 准教授 三田 優子(みた ゆうこ)氏
10月5日(日)	学校法人 西軽井沢学園 さやか星小学校 校長 青木 高光(あおき たかみつ)氏
	東京都立村山特別支援学校 副校長 谷本 式慶(たにもと つねよし)氏

令和7年度 ICT支援者研修会 実施要項（受講申込方法）

1. 目的 障害者施設等にてスマートフォンのアプリ等を活用しての支援の方法を学び、利用者とのコミュニケーションを円滑に行えることを目的とします。
2. 主催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
登録番号:T1011105004999
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
Tel 03-3204-3611 Fax 03-3232-3621
3. 対象者 各障害福祉サービス事業所の職員、その他障害者福祉に関わる方。
4. 期間 令和7年10月25日（土）～10月26日（日）
5. 開催方法 **Zoomによるオンライン研修会**
6. 定員 100名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. 必要経費 研修費 10,000円（内、消費税0円）
※消費税は第二種社会福祉事業につき非課税
8. カリキュラム 別紙1のとおり
9. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンラインでお申込みください。（次ページに記載の確認事項をご確認いただき、お申込みください。）
※右記のQRコードからもお申込み可能です。
10. 申込締切 令和7年9月26日（金）
※締切日以降も定員に達していない場合がありますので、ご連絡ください。
11. 受講決定 令和7年9月30日（火）頃から受講決定通知をメールにて送信します。
※受講申込者宛に受講決定・受講不可を問わず通知いたします。
※10月2日（木）までに受講決定通知メールが届いていない場合は、事務局までご連絡ください。
※迷惑メールフォルダ内もあわせてご確認ください。
※受講決定後も事務局からの連絡はメールにてお送りしますので、定期的にメールチェックをしてください。
12. お振込先 受講決定通知（メール）にて、振込先を通知いたします。
※お振込確認後、研修会テキストを郵送にて送付します。
※研修会当日のZoomURLアドレスは、お振込み後にメールにて送信します。
13. 修了証書 全課程修了者で、申込時にフォーム内の「修了証書の発行を希望」項にチェックされた方には修了証書を授与（郵送）します。希望しない方は「希望しない」にチェックをしてください。**※申込締切（9月26日）と同時に締切ります。**
（発行には研修会終了後に送付するアンケートの回答が必須となります）

【確認事項】

受講申込にあたり、下記の項目についてご確認下さい

13. 事前準備 パソコン（マイク、カメラ付きが必須）
※タブレットでは機能が不十分なので、パソコンでの受講を原則とします。
※受講者1名につき1端末（パソコン）での参加となります。
Zoom（Web会議ツール）が使用できるインターネット接続環境
※フリーWi-Fiは繋がらない可能性が高いため使用しないようお願いします。
Zoomアプリのインストール
※Zoomの操作につきましては、戸山サンライズHP内の研修会のページに「Zoomの操作方法」を掲載しています。
14. キャンセル キャンセルは申請フォームから承ります。
※キャンセルされる方は当センターHPの令和7年度研修会のページにキャンセル申請フォーム（URL:<https://forms.gle/eZqcbPrbP78JWmh16>）を用意していますので、必要事項を入力の上送信してください。
※研修費を振り込まれた方でキャンセルする方は、キャンセル申請フォーム内に振り込み名義と研修費振り込み日を入力してください。
（返金は令和7年11月下旬になります。）
※10月22日（水）までのキャンセルは返金（振込手数料を引いた額）いたします。
※10月23日（木）以降のキャンセル及び無断キャンセルは返金いたしかねます。
15. 合理的配慮 本研修会を申し込む際の事務手続き等において、配慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者・介助者等をご手配ください。また、研修を受講する上でのPCは受講者側でご準備ください。研修会期間（研修会開始から終了まで）における情報保障（手話通訳、要約筆記等）の配慮が必要な方は、9月24日（水）までに申込フォームの「受講時における合理的配慮について」の項に必要な配慮をお書きください。研修会期間のみ参加者全体に係る情報保障に関する費用は当センターが負担します（手話通訳者等の依頼は当センターが行います）。本協会が定めた「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。
16. 注意事項
- ・諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
 - ・オンライン研修でのZoomの使用法や操作法につきましては、当センターではサポートできません。また、ご使用されているPC等機器やインターネットの通信状況等により参加出来ない場合は、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。
 - ・講義中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。
（休憩時はOFFにさせていただいて結構です）
 - ・配信講義・演習の録画、録音、静止画でのキャプチャ取得等は禁止します。
 - ・オンライン配信時はなるべく静かな環境で参加をお願いいたします。
 - ・業務等を行いながらの受講、屋外や乗車中・移動中の受講はご遠慮ください。
 - ・途中退席、欠席の無いようお願いいたします。
 - ・研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁じます。

(別紙1)

令和7年度ICT支援者研修会
【Zoomによるオンライン研修会】

日程表

令和7年10月25日(土)～10月26日(日)

10月25日(土)

講義時間	カリキュラム	講師
9:45～10:20	※9:45からZoomのアクセスは可能です。	
10:20～10:30	開講式・オリエンテーション	
10:30～12:00 (90分)	情報機器のアクセシビリティと コミュニケーション支援	一般社団法人 日本支援技術協会 田代 洋章 氏
12:00～13:00	昼休憩(60分)	
13:00～14:30 (90分)	情報アクセシビリティと (マルチメディア) デイジーの取り	公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 西澤 達夫 氏
14:30～14:35	2日目のガイダンス後、Zoom退出	

10月26日(日)

講義時間	カリキュラム	講師
10:30～11:00	※10:30からZoomのアクセスは可能です。	
11:00～12:00 (60分)	ICTを活用した災害時の情報保障(仮)	日本障害フォーラム(JDF)事務局 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 原田 潔 氏
12:00～13:00	昼休憩(60分)	
13:00～14:30 (90分)	ICTを活用した障害者支援と支援機器開発 (仮)	日本福祉大学 渡辺 崇史 氏
14:30～14:35	閉講式・修了後アンケートのお願い・Zoom退出	

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。

第47回 総合リハビリテーション研究大会

「教育を総合リハビリテーションの観点から考える」
～ 特別支援教育とこれからの教育を改革するために ～

開催要項

日程	令和7(2025)年12月20日(土)、21日(日)
会場	全国障害者総合福祉センター 戸山サンライズ 2階 大研修室 (東京都新宿区戸山1-22-1)(最寄り駅:大江戸線若松河田駅、東西線早稲田駅)
参加費	一般:3,000円、学生:1,000円(介助者等の参加費は無料)
情報保障	手話通訳、要約筆記、点字資料、テキストデータ(視覚障害・読字障害等のある方)
主催	公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会



後援(予定) 内閣府、厚生労働省、文部科学省、国土交通省、経済産業省、(福)全国社会福祉協議会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本障害フォーラム、(公社)日本リハビリテーション医学会、(公社)日本理学療法士協会、(一社)日本作業療法士協会、(一社)日本言語聴覚士協会、全日本特別支援教育研究連盟、(公社)日本社会福祉士会、(公社)日本精神保健福祉士協会、(公社)日本介護福祉士会、(公社)日本義肢装具士協会、日本職業リハビリテーション学会、全国障がい者生涯学習支援研究会、全国特別支援学校長会、全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会、東京都、東京都教育委員会、新宿区、新宿区教育委員会、東京都公立高等学校長協会、東京都中学校長会、東京都公立小学校長会、東京都立特別支援学校長会、東京都特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 (順不同)

生涯学習 日本作業療法士協会生涯教育制度基礎研修ポイント
日本語聴覚士協会生涯学習ポイント

大会趣旨 これまで「教育リハビリテーション」の実践は、特別支援教育を含む障害のある子どもの教育について、その役割を果たしてきました。一方、次期学習指導要領に向けた検討では、不登校や不登校傾向の子ども・学習面や行動面で困難を示す子ども・日本語を家であまり話さない子どもなどの増加を受け、多様な児童生徒を包摂し、一人ひとりが全人的に発達し、豊かで幸福な人生を実現する方向性を示しています。そこで、障害者権利条約や子どもの権利条約の理念をふまえて、今日的な教育課題を総合リハビリテーションの観点からとらえ、社会参加と豊かな人生および共生社会の実現を進めていきたいと考えます。ぜひ、多くの方々のご参加をいただけますよう、お待ち申し上げます。

大会プログラム (順不同・敬称略)

12月20日(土) 受付開始 9:30 (10:00~16:20)

総司会: 藤野 博 (東京学芸大学 教授)
伏見 明 (東京都教育庁 都立学校特任相談役)

10:00~10:10	主催者挨拶 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 会長 炭谷 茂
10:10~11:20	基調講演:「教育を総合リハビリテーションの観点から考える ～特別支援教育とこれからの教育を改革するために～」 松矢 勝宏 (東京学芸大学 名誉教授、本大会実行委員長)
11:30~12:30	鼎談「これからの教育の改革に向けて」 登壇者: 菊地 一文 (弘前大学大学院教育学研究科 教授、全日本特別支援教育研究連盟 副理事長) 山中 冴子 (埼玉大学教育学部 准教授、全国障害者問題研究会 研究推進委員) 松矢 勝宏 (東京学芸大学 名誉教授、本大会実行委員長)
12:30~13:30	昼休み
13:30~14:10	各コーディネーターからの紹介 4つのセッションの大会テーマとのつながり 1 「不登校の理解と支援」 伏見 明 (東京都教育庁 都立学校特任相談役) 2 「発達障害の理解と支援の実際を考える」 藤野 博 (東京学芸大学 教授) 3 「進路選択支援の実際と課題」 田中 裕一 (神戸女子大学 教授) 4 「障害者の生涯学習支援の実際」 松矢 勝宏 (東京学芸大学 名誉教授)
14:20~16:05	セッション1 「不登校の理解と支援 ～不登校経験者の報告から学び、支援のあり方を考える～」 話題提供者: 不登校経験者 (10代大学生) 不登校経験者 (10代大学生) 不登校・ひきこもり経験者 (50代男性) 不登校経験者の親 井村 良英 (認定NPO法人育て上げネット 執行役員) コーディネーター: 伏見 明 (東京都教育庁 都立学校特任相談役)
16:10~16:20	次回開催地挨拶

12月21日(日)

受付開始 9:30 (10:00~16:45)

10:00 ~ 11:45	セッション2 「発達障害の理解と支援の実際を考える ～本人主体によるサードプレイス（第三の居場所）の実践を通して～」 話題提供者：関根 礼子（当事者、NPO 法人ネスト・ジャパン） 綿貴 愛子（当事者、NPO 法人東京都自閉症協会、世田谷区受託事業みつけばハウス） コーディネーター：藤野 博（東京学芸大学 教授）
11:45 ~ 12:45	昼休み
12:45 ~ 14:30	セッション3 「進路選択支援の実際と課題」 話題提供者：当事者（大学生）と親 当事者（放課後等デイサービス事業所 職員） 小出 隆司（全国手をつなぐ育成会連合会 副会長、静岡県手をつなぐ育成会 会長） 関哉 直人（関哉法律事務所 弁護士） コーディネーター：田中 裕一（神戸女子大学 教授）
14:40 ~ 16:25	セッション4 「障害者の生涯学習支援の実際」 パネルディスカッション1 「相模女子大学と相模原市との連携によるインクルーシブ生涯学習プログラムの開発と実際」 話題提供者：武部 正明（相模女子大学 准教授） インクルーシブ生涯学習プログラム開発協力チーム（当事者及び学生、卒業生） コーディネーター：松矢 勝宏（東京学芸大学 名誉教授） パネルディスカッション2 「障害者の生涯学習支援の実際とこれから」 話題提供者：手塚 由美（一般社団法人輝水会 代表理事）：地域におけるスポーツ活動 工藤 傑史（東京福祉大学 専任講師）：卒業生同窓会による若竹ミュージカル活動 松矢 勝宏（東京学芸大学 名誉教授）：特別支援学校卒業生の大学オープンカレッジ コーディネーター：藤野 博（東京学芸大学 教授）
16:35 ~ 16:45	閉会挨拶

お申込み

1. ウェブフォームでお申込みください
2. または、申込み用紙（申込必要事項）に記載のうえ、E-mailにてお申込みください。
※上記方法でのお申込みが困難な場合は下記事務局までお問い合わせください。



参加費：一般：3,000円、学生：1,000円（介助者等の参加費は無料）

■昼食について

最寄り駅周辺に飲食店が複数ございます。

お弁当をご持参いただいた場合は、会場内または館内の休憩室でお召し上がりいただけます。

大会参加費は、お申込み後に下記方法でご送金ください。

1) リハ協ストアからの決済（クレジットカード、コンビニ払い等）

※大会ホームページでお申込み時にご案内します。

2) 銀行振込

ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキュー）店

当座預金 611720

口座名 総合リハビリテーション研究大会

3) 郵便振替

振替口座番号 00180-4-611720

口座名 総合リハビリテーション研究大会

申込締切：令和7（2025）年11月15日（土） 参加予定者数 200名

**お申込み先
・
お問合せ先**

公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

「第47回総合リハビリテーション研究大会事務局」

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1

TEL: 03-5273-0601 FAX: 03-5292-7630

URL: <https://rehab-hp.normanet.ne.jp/> Email: rehab@dinf.ne.jp